

# 中小企業景気動向調査結果

(平成29年10月～12月期実績と平成30年3月期の見通し)



第 15 回

発行日 2018.01.10

調査日 平成29年11月中旬

調査方法 当金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 当金庫取引先116社(製造業 40社、卸売業 7社、小売業 25社、サービス業 16社、建設業 21社、不動産業 7社)

有効回答率 85%

分析方法 (DI): diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

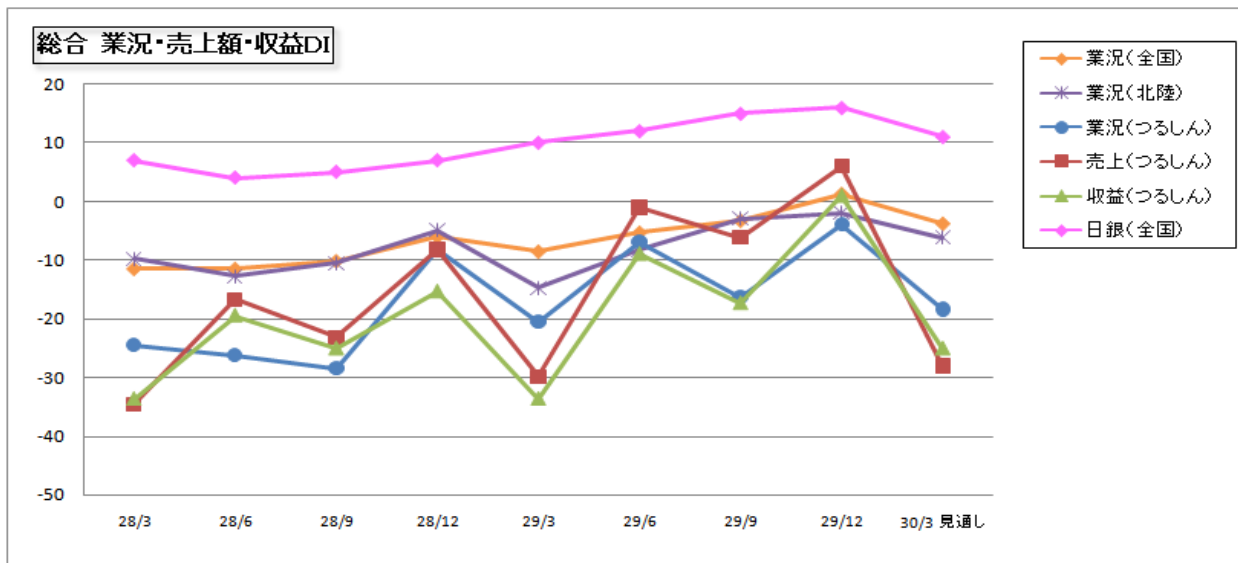
「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

## 概況 10～12月期業況の改善幅は、予想を上回る上げ幅となりました

今期の全業種総合業況DIは、前回調査時点では4.1ポイントの悪化の▲20.4と予想していたが、予想に反し16.4ポイント大幅に上回る▲4.0となり、前期比12.3ポイントとの大幅改善となりました。次回見通しについては、▲18.4に低下する見通しとなっています。

売上額DIは、前期比12.1ポイント改善の6.0、収益DIは、前期比18.3ポイント改善の1.0となりました。

全業種総合業況DIの来期見通しは、「日銀」・「全国」・「北陸」は小幅低下を「つるしん」は大幅低下の見通しとなっています。



※ 全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

## 【業種別業況天気図】

業種別業況天気図	28年12月	29年3月	29年6月	前回 29年9月	今回 29年12月	次回見通し 30年3月
総 合	-8	-20	-6	-16	-4	-18
製 造 業	-12	-5	-5	-18	-9	-19
卸 売 業	-16	-33	-33	-20	29	-29
小 売 業	-45	-61	-34	-14	-29	-48
サ ー ビ ス 業	15	-20	-7	-36	0	-14
建 設 業	15	0	27	6	22	11
不 動 産 業	14	-17	20	-40	-17	0

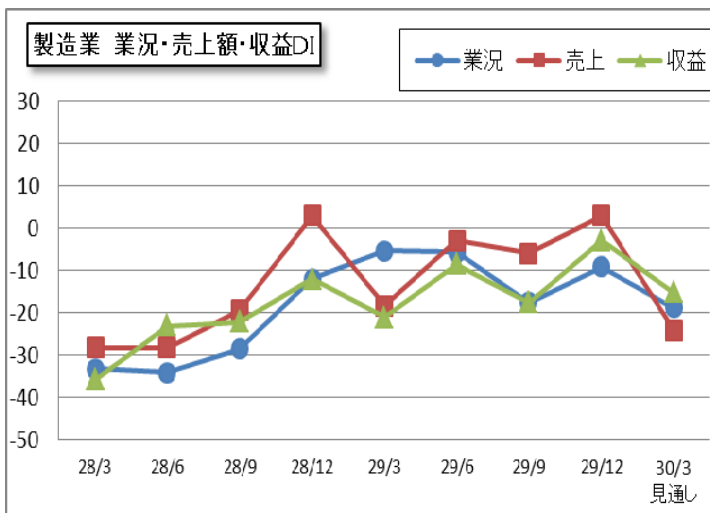
好調 ← (業況DI目安) 100 ← 40 ← 25 ← 0 → △25 → △40 → 低調 → △100

## 業種別の特徴(業況DI)

### 製造業

今回調査業況DIは、「▲9.1」

～ 前回調査比 8.5ポイントの上昇 ～



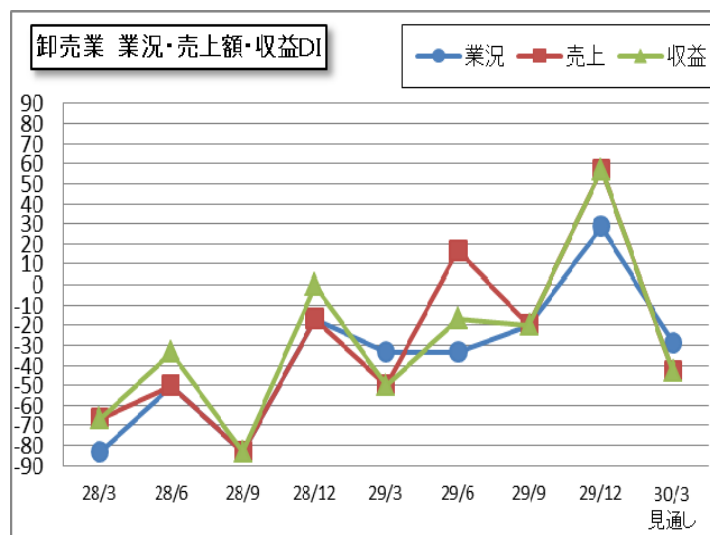
#### 【製造業 主要DI】

	29年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 30年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲5.3	▲5.7	▲17.6	▲9.1	▲18.8	↗
売上額	▲18.4	▲2.9	▲5.9	3.0	▲24.2	↗
収益	▲21.1	▲8.6	▲17.6	▲3.0	▲15.2	↗
販売価格	▲5.4	2.9	▲6.1	0.0	3.1	↗
原材料価格	8.3	15.2	▲3.1	20.0	27.6	↗
原材料在庫	▲5.7	3.1	▲9.7	0.0	▲3.4	↗
資金繰り	▲10.5	▲11.4	▲14.7	▲18.2	▲27.3	↘
人手	▲18.4	▲11.4	▲18.2	▲12.1	▲15.6	↗

### 卸売業

今回調査業況DIは、「28.6」

～ 前回調査比 48.6ポイントの上昇 ～



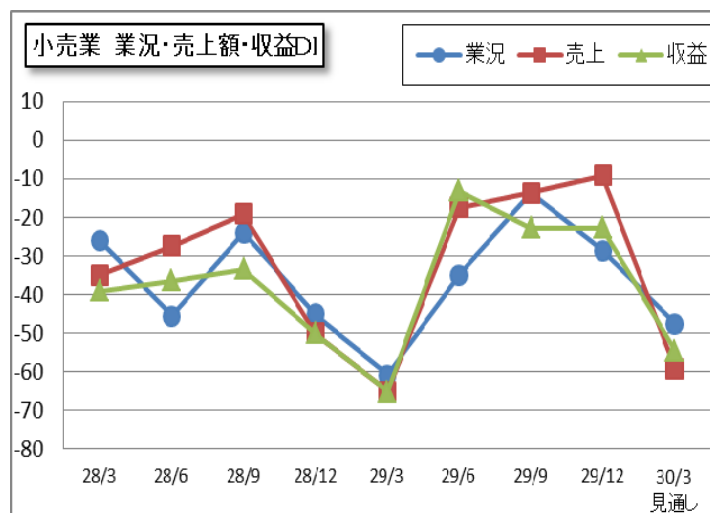
#### 【卸売業 主要DI】

	29年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 30年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲33.3	▲33.3	▲20.0	28.6	▲28.6	↗
売上額	▲50.0	16.7	▲20.0	57.1	▲42.9	↗
収益	▲50.0	▲16.7	▲20.0	57.1	▲42.9	↗
販売価格	▲33.3	0.0	▲40.0	0.0	0.0	↗
仕入価格	0.0	0.0	▲20.0	28.6	▲14.3	↗
在庫	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	→
資金繰り	▲16.7	▲16.7	▲20.0	0.0	▲14.3	↗
人手	▲16.7	▲33.3	▲20.0	▲14.3	▲14.3	↗

### 小売業

今回調査業況DIは、「▲28.6」

～ 前回調査比 15.0ポイントの低下～



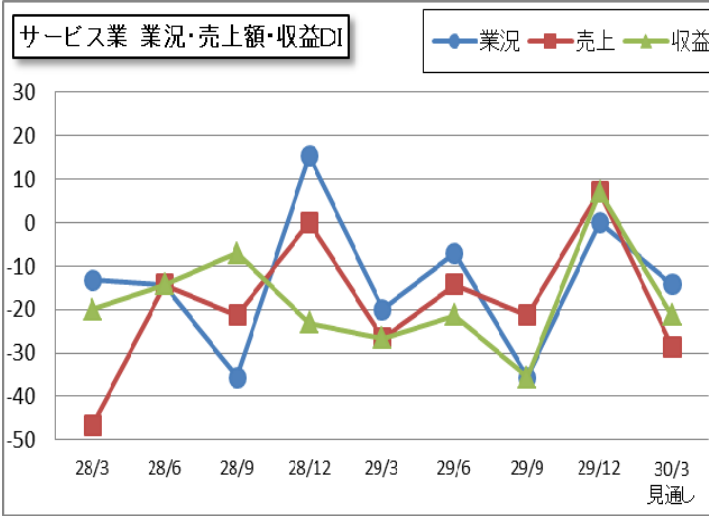
#### 【小売業 主要DI】

	29年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 30年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲60.9	▲34.8	▲13.6	▲28.6	▲47.6	↘
売上額	▲65.2	▲17.4	▲13.6	▲9.1	▲59.1	↗
収益	▲65.2	▲13.0	▲22.7	▲22.7	▲54.5	→
販売価格	▲21.7	▲13.0	0.0	▲13.6	▲9.1	↘
仕入価格	▲4.3	21.7	0.0	27.3	13.6	↗
在庫	0.0	▲8.7	0.0	4.5	4.5	↗
資金繰り	▲30.4	▲34.8	▲38.1	▲22.7	▲27.3	↗
人手	▲14.3	▲22.7	▲19.0	▲9.5	0.0	↗

**サービス業**

今回調査業況DIは、「0.0」

～ 前回調査比 35.7ポイントの上昇 ～



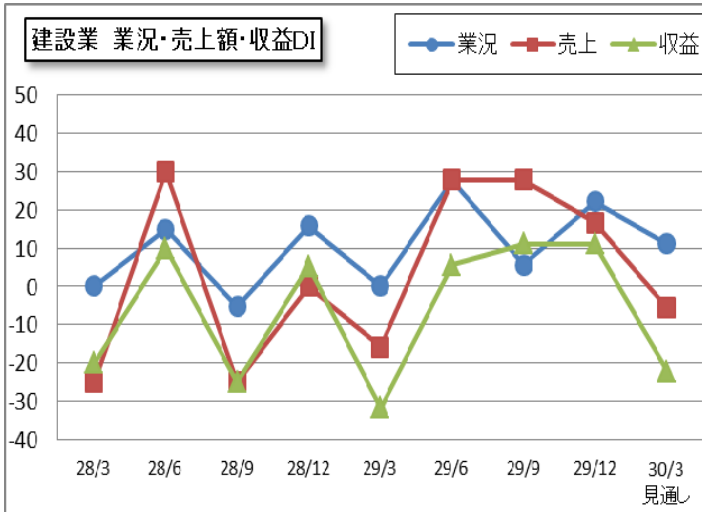
【サービス業 主要DI】

	29年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 30年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲20.0	▲7.1	▲35.7	0.0	▲14.3	↗
売上額	▲26.7	▲14.3	▲21.4	7.1	▲28.6	↗
収益	▲26.7	▲21.4	▲35.7	7.1	▲21.4	↗
料金価格	13.3	0.0	0.0	7.1	0.0	↗
材料価格	13.3	21.4	28.6	21.4	21.4	↘
資金繰り	▲6.7	▲7.1	▲7.1	▲21.4	▲28.6	↘
人手	▲20.0	▲7.1	▲7.1	▲21.4	▲14.3	↘

**建設業**

今回調査業況DIは、「22.2」

～ 前回調査比 16.6ポイントの上昇 ～



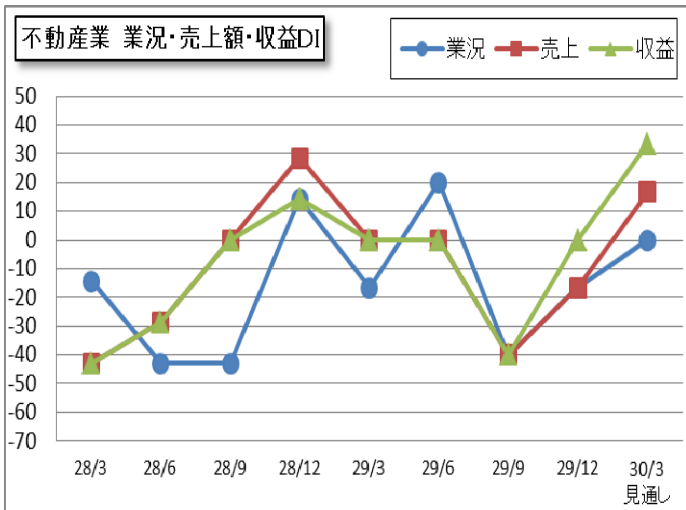
【建設業 主要DI】

	29年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 30年3月	方向 (前回比)
業況判断	0.0	27.8	5.6	22.2	11.1	↗
売上額	▲15.8	27.8	27.8	16.7	▲5.6	↘
収益	▲31.6	5.6	11.1	11.1	▲22.2	→
請負価格	5.3	11.1	▲16.7	▲5.6	▲11.1	↗
材料価格	10.5	16.7	22.2	27.8	5.6	↗
在庫	5.6	0.0	▲5.9	0.0	6.3	↗
資金繰り	▲15.8	▲5.6	0.0	11.1	0.0	↗
人手	▲21.1	▲33.3	▲5.6	▲16.7	▲22.2	↘

**不動産業**

今回調査業況DIは、「▲16.7」

～ 前回調査比 23.3ポイントの上昇 ～

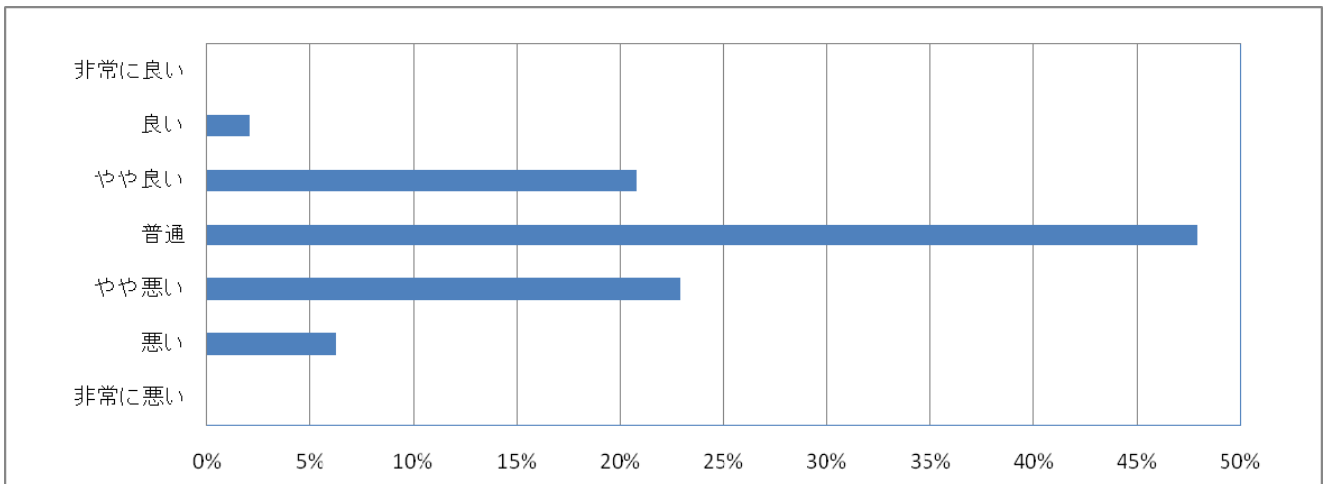


【不動産業 主要DI】

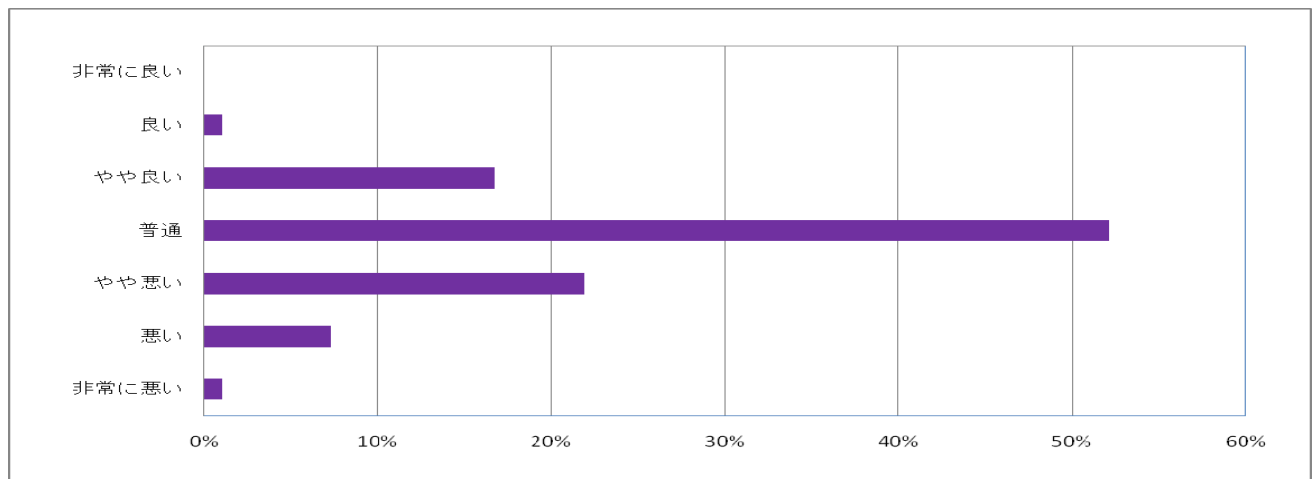
	29年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 30年3月	方向 (前回比)
業況判断	▲16.7	20.0	▲40.0	▲16.7	0.0	↗
売上額	0.0	0.0	▲40.0	▲16.7	16.7	↗
収益	0.0	0.0	▲40.0	0.0	33.3	↗
販売価格	0.0	0.0	▲20.0	16.7	33.3	↗
仕入価格	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	↗
在庫	▲16.7	0.0	▲40.0	▲16.7	▲20.0	↗
資金繰り	▲16.7	0.0	▲40.0	▲16.7	▲20.0	↗
人手	▲33.3	▲60.0	▲20.0	▲33.3	▲16.7	↘

## 特別調査【2018年(平成30年)の経営見通し】

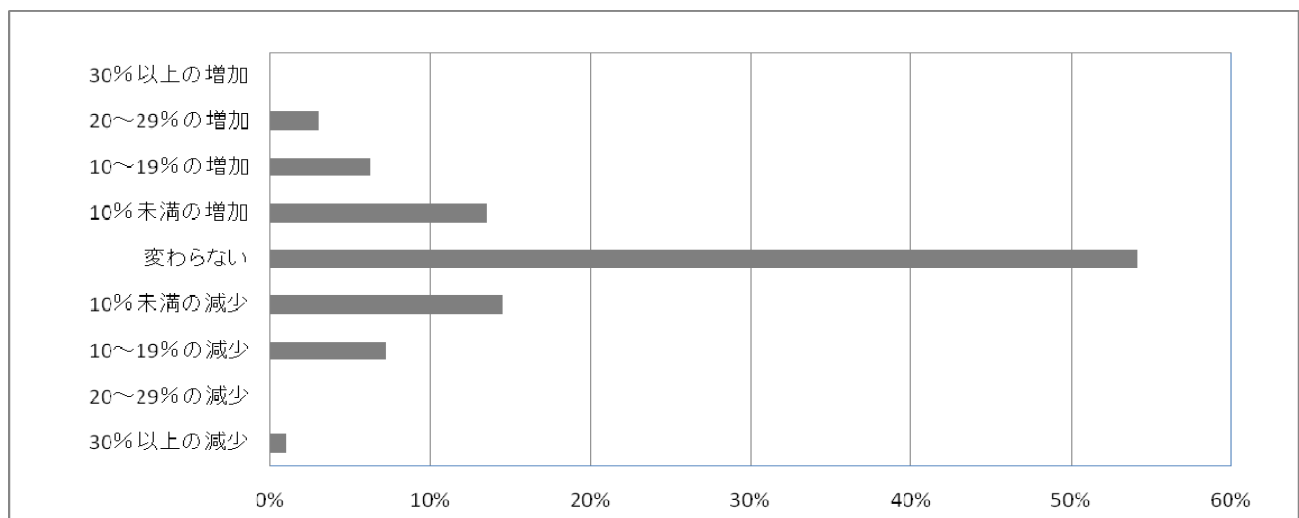
問1. 貴社では、2018年の日本の景気をどのように見通していますか。



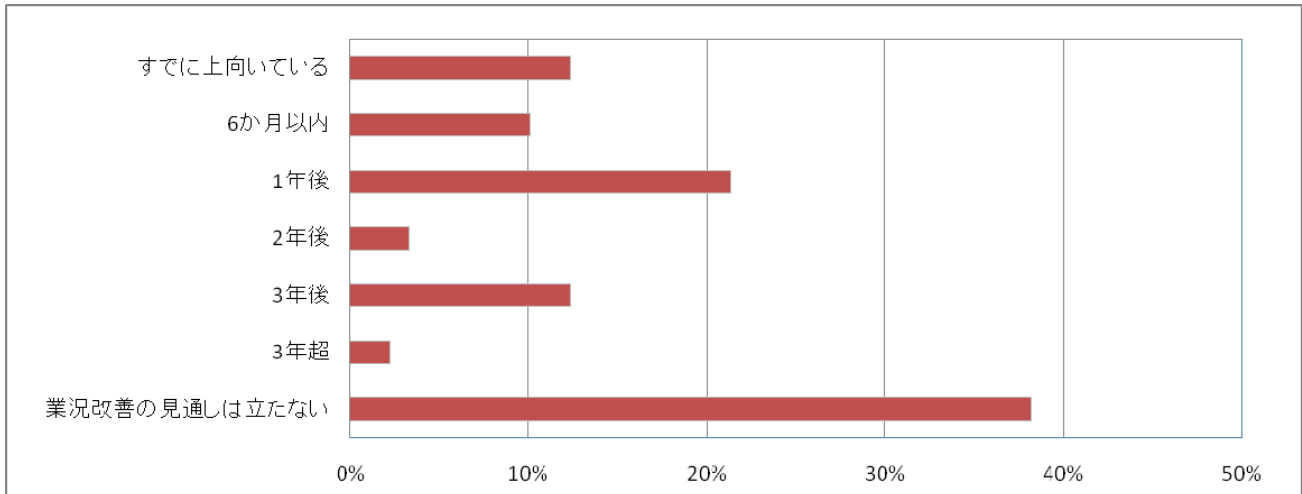
問2. 貴社では、2018年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



問3. 2018年において貴社の売上額の伸び率は、2017年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。



問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。



問5. 世間一般では、「景気回復を実感できない」という意見が広くみられるようですが、貴社では、どのような状況になれば、世の中が景気回復をより実感できるようになるとお考えですか。

